

ID: 患者氏名： 様

	入院当日		(手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目～5日目	術後6日目～8日目（退院）
	月 日			手術前	手術後	月 日	月 日	月 日～ 月 日	月 日～ 月 日
目標	入院から退院までの経過がわかる。 手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。				痛みのコントロールができている。 手術創に出血や感染がない。				退院後の過ごし方がわかる
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。  医師から手術の説明を行います。 承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。 看護師より手術のオリエンテーションを行います。 				ご家族に医師から手術後の説明をします。	なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 痛い時は我慢しないで教えて下さい。 	1日に1000～1500mLの尿量を目安に,1500～2000mLの水分を摂りましょう。 (夕食後からは控えめに) 		退院時指導をおこないます。 (①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう)
治療処置点滴	午後から麻酔科の診察があります。				手術中から点滴が続きます。	点滴を行います。10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。			
検査					血液検査、レントゲンがあります。  				
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 (中止する薬がある時は説明します。)		20時にマグコロールP 21時にセンノシドという下剤を内服します。	術前に常用薬を指示通り内服します。		水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 			
生活行動安静度	特に制限はありません 			____時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にさせていただきます。	ベッド上で安静にさせていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	歩行ができるようになります。 初回歩行は看護師が付き添います。	特に制限はありません。 		
排泄				____時頃、浣腸をします。	手術室で尿の管とお腹に管が入ってきます。	医師の許可が出たら、尿の管とお腹の管が抜けます。			
清潔	シャワー浴ができます。 			病衣を来て医師・看護師と一緒に手術室に行きます。		体を拭きます。 	お腹に管が入っている間は体を拭きます		お腹の管が抜けたらシャワー浴ができます。 
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて、治療食をお出しすることもあります。手術前日夕まで低残渣食になります。手術に向けて夕食後は何も食べないでください。水分を飲むことはできます。 			何も食べられません。 ____時以降水分を飲むことができません。	水分を摂ることはできません 口が乾いたら教えてください	医師の許可が出たらお昼頃より水分を飲んでいただきます。	医師が診察し許可が出たら食事が開始となります。お粥から徐々に米飯になります 		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。
その他				付き添いは必要ありません。	痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。				退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。